広報かるまい

No.574
平成19年（2007年）
1

今月の主な内容

平成18年度地域懇談会……２～３
町がどぶろく特区に認定……４
新しい農業委員が決定……５
住民税・所得税の申告日程…９

町立晴高小学校（戸来鉄男校長、児童４３人）で開催された穀彩交流会。自分たちが栽培した大豆を使い、老人クラブのおばあちゃんたちに教わりながら青豆や豆腐を使った献立をつくりました。４つの屋台には、自慢の逸品と子どもたちの笑顔が並んでいました。

（写真は、12月９日に晴高小学校で開催された三世代交流会「穀彩交流会」で来場者に振る舞われた豆しとぎ、トン汁、白ゴマ和え、田楽豆腐の品々）

みんなの知恵と行動を町づくりに

各地域からの積極意見が続々と 協働と参画の懇談会

全９会場で１３５件の意見・質問が出された地域懇談会（写真は１１月１６日の米田地区会場）

町民の皆さんと町づくりの情報を共有し、協働・参画を進める平成十八年度地域懇談会が、十一月十六日から三十日にかけて町内九会場で全十回にわたって開催されました。延べ三百八十人あまりの町民と町議会議員、山本賢一町長をはじめ町職員が参加。地区の課題や今後の町づくりについて話し合われた懇談会の主な内容を紹介します。

懇談会冒頭では、平成十五年九月に第三次町行政改革大綱を策定以来、三年にわたる行政改革の成果や、市町村合併、産業振興などに対する町の取り組みについて山本賢一町長から説明されたほか、配布された資料をもとに、平成十八年三月に策定された町総合発展計画後期計画とこれまでの行政改革の状況について情報提供が行われました。

懇談会では、延べ百三十五人の方から説明に対する質問や意見、各地域の課題や要望などについて発言をいただき、活発な情報交換が行われました。主な質問や意見と、町からの回答について紹介します。

（【Q】は提言・質問の要旨、【A】は町の回答要旨）

■災害復旧について

瀬月内川沿いを中心に大雨による増水で、道路の陥没や農地への土砂流入などの被害をもたらした十月六日から八日にかけての災害について、以前からも要望のある瀬月内川河川改修や災害復旧への質問などが多く出されました。

【主な意見・質問】

【Q】春水による二次災害の可能性もある。復旧事業はいつから、いつまでかかるのか？

【A】国の査定が十二月中旬に行われる予定で、査定までは現状のままにしてほしいとのこと。査定が終了次第、県と協議しながら早急に行いたい

【Q】日ごろから、河川のゴミや土砂を撤去しておけば、被害が少なくて済むのでは？

【A】準用河川などを中心にパトロールしているが、見落としがあるかもしれないので、皆さんからの情報提供をいただきながら対応していきたい

【Q】大清水地区の河川改修はどの程度進んでいるのか？なるべく早く、集落より上流部分までを改修してほしい

【A】県管理の河川であり、調査を進めている。ほ場整備も併せて実施するのが最良とのことで、国にほ場整備の事業申請を行っている状況。事業が確定してないので今後も県に対して強力に要望していく

【Q】国の査定では現状復旧が原則とのことだが、今後の災害に備え改修をお願いしたい

【A】現在の国の災害事業では、現状復旧しかできない。雪谷川のように改修事業として認められれば堤防を高くしたり、川を広げたりもできる。下晴山地区では改修事業が予定されている。被害の状況に応じて国・県に働きかけていきたい

■学校教育について

全国で深刻化する学校でのいじめ問題への対応と、スタートから六年が経過する中高一貫教育への成果について質問が多く出されました。

【主な意見・質問】

【Q】町内でのいじめ問題の実態と対応状況は？

【A】現在、町内ではいじめ問題は起きていないが、各学校にはチェック体制の総点検を指示している。児童生徒や保護者へのアンケート調査も実施中である。いじめはどこの学校にも起こり得る問題であるとの認識で、先生方からも対応いただいており、学校と連携をとりながらいじめ防止に取り組んでいる

【Q】中高一貫教育の成果は？

【A】本町の地域連携型中高一貫教育は、県立高校再編計画の中で平成二十一年度までの計画で取り組まれている。中・高の教師が交流しながら、学力向上や部活動の指導に取り組んでいるほか、郷土への愛着を持った人材の育成につなげたいと考えている。今年度で六年目となり、一貫教育を六年経験した生徒が今年卒業するので、成果をとりまとめたいと考えている。入学試験が無いからということで、必ずしも学力は低下していないと認識している。県の意向も勘案しながら、将来的にも発展させていきたい

■学校統合について

【主な意見・質問】

【Q】統合する仮称晴山小学校の場所は決まっているのか？

【A】観音林、山内、晴高の三地区の住民の方から委員になっていただいた委員会からも指導いただきながら検討し、ミル・みるハウス隣のホップ畑の所とした。地権者の方からは承諾をいただき、本年度用地を取得した。来年度から造成していく予定である

【Q】現在使用している校舎の統合後の活用策は？

【A】新校舎の建設と併せて検討を重ねていきたい。地域からの要望も出してほしい

◆主な質問・意見と町からの回答◆

【財政状況・組織の見直し】

Q　町の財政状況について？

A　借金返済の割合である公債費比率は、県内でも２番目に低い。しかし人件費などの経常経費の比率が高い状態にあり、更に合理化や削減を進めていきたい

Q　組織機構の見直しとグループ制にした評価は？

A　グループ制で９カ月が経過し現在、職員に対するアンケートを実施しておりさらに体制の検討を重ねる。各課・グループの業務については、来春に再度内容を整理して世帯に配布したい

Q　税金の滞納状況は？

A　町税の滞納額は増加傾向にあるが、平成１８年１０月から県と市町村による滞納整理機構を立ち上げた。悪質な滞納は整理していく方向でいる

【協働・参画の取り組み】

Q　協働の担当者はいるのか？

A　専任の担当者はいないが、これまでのように、いろいろな分野で住民の皆さんからの協力や提言をいただきながら進めていきたい

【教育・保育】

Q　有料化したへき地保育園で、５時過ぎまで延長できないか？

A　常設・へき地保育園、児童館とそれぞれの法律に基づき運営しているので現状ではできない。将来的に常設にすれば延長や障害児保育などが可能になる

Q　文化会館をつくってほしい

A　現在は、学校統合を優先課題に取り組んでいる。中央公民館も含めて将来課題として考えていきたい

【くらし】

Q　いちい荘には３カ月の待機者があると聞くが、今後大きな施設を建てる計画はあるのか？

A　介護事業は二戸広域で行っていて、町独自で施設やベッド数を増やすことはできないことになっている。なお、本町は高齢者数に対して入所できるベッドの数が多い状況にある

Q　障害者自立支援法の施行に伴う町の計画策定に障害者の方を入れてほしい

A　３月までに策定することで進めており、いろいろな方の話を聞きながら作ることとしている

Q　除雪作業の優先順位は？

A　国・県道は二戸地方振興局の土木部で行っている。町道は、通学路など幹線道路を優先して行っている

Q　下水道などの進みぐあいは？

A　町中心部は平成３２年を目標に１４１㌶を整備する予定。平成１８年４月から供用を開始し８０戸が利用している。集落が密集している小軽米と観音林地区は農業集落排水事業で、そのほかは合併浄化槽の普及を図っていく。小軽米地区は来年度、調査業務に着手する予定である

【バス】

Q　平成１８年４月から開始した町民バスの増便などの考えは？

A　当初の予想よりかなり利用いただいている。路線バスとの兼ね合いもあり、状況を見ながら対応していきたい

Q　土日は運休になるが、市日の日だけでも運行できないか？

A　路線バスでも、町民バスでも一便増やすと町の負担も増えるので、バス運行全体を総合的に考えていかなければならない。利用者数が少ないと廃止となってしまうので、できるだけバスを利用いただきたい

【情報化】

Q　テレビがデジタル放送になると映りにくくなると聞いたが？

A　現在映っている所は問題ないと思われるが、実際の放送開始後の状況を見ないと分からない。デジタル化は国の政策で進められており、難視聴地域が無いよう国や県に働きかけていく

Q　ＡＤＳＬ仮申込書の進捗は？

A　目標数の４０㌫程度の状況だが、町長がＮＴＴへ要望に伺うなど実現に向け進めたい。皆さんにも再度ＰＲしていきたい

【産業振興】

Q　品目横断的経営安定対策について（認定農業者や担い手育成、小規模農家への助成など）

A　平成１９年から米や麦などは、認定農業者で作付け４㌶以上が助成対象の要件になる。集落営農でも２０㌶以上で、ほかにも要件がついてくる。農業者が減り高齢化も進む中、町としても５年後、１０年後に中心となる農業者の担い手育成を支援していきたいと考えている

※そのほかに出された質問など

・どぶろく特区について
・音更町との交流事業について
・クマ出没への対応について
・フォリストパーク、ミレットパークなどの利用状況について

どぶろくで町に活力を
構造改革特区に認定

町は、規制の緩和などで地域経済活動の活性化をめざす構造改革特別区域計画において、農家民宿などで濁酒（どぶろく）を製造・提供することのできる「軽米町ミレットアグリ文化再生特区」（通称…どぶろく特区）の認定を国から受けました。農業・観光を中心に町産業の活性化の起爆剤として期待される、この「どぶろく特区」の概要についてお知らせします。

１２月４日に首相官邸で安倍晋三総理（右）から特区の認定書を受け取る山本町長（左）

どぶろく特区に認定

最近の町の農林業は、農家数の減少や農林業従事者の高齢化、深刻化する担い手不足などの影響で、経営耕地面積の減少や遊休農地の増加など懸念されています。

こうした中、町では農業振興に向けた新たな産業の掘り起こしと、所得の向上につながる観光収入の増加を期待した「軽米町ミレットアグリ文化再生特区（どぶろく特区）」の申請手続きを進め、十一月十六日付けで内閣府から計画の認定を受けました。

濁酒の製造が可能に

どぶろくなど酒類を製造するには、酒税法で年間六キロリットルの最低酒造数量を条件とする酒類製造免許が必要なため、小規模な酒造はできないことになっています。今回の特区認定で、最低酒造数量に関わらず酒類製造免許を取得することが可能になりました。

特区法で示す濁酒には二種類あり、一つは米と米こうじ、水を使って発酵させたもの、もう一つは米と水のほかアワやヒエ、キビなどの特定物品を原料として発酵させたもので、そのほかの酒類の製造はできません。

今回のどぶろく特区の認定により、農家民宿を経営する一定の条件を満たせば、「どぶろく」を製造することが可能になりました。

町産業への起爆剤に

町では今後、どぶろく製造に向けた米や雑穀類の作付けや増加や、どぶろく製造に取り組もうとする農業後継者に向けた支援を行うことにしています。

現在、農業を営んでいる方はもちろん、農業を行っていない方でも、興味のある方は役場・総務課企画政策グループへお問い合わせください。

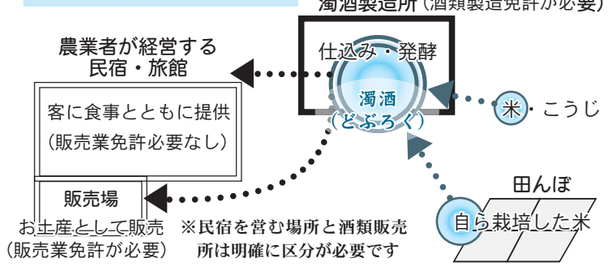
「どぶろく」づくりにはこんな条件が必要です

●特区の範囲は町内全域
規制緩和が適用されるのは、町内で製造されるものが該当になります

●特区法上、どぶろく製造には次の要件を全て満たすことが必要です
①農家であること…どぶろく製造に使用する米や雑穀は、自らが栽培したものでなければなりません
②自己の製造場が必要…どぶろくを製造する場所は、町内で自己が所有の製造場が必要です
③民宿・旅館・飲食業などを営んでいること…製造したどぶろくは、自分が経営する旅館や民宿などで、飲用として提供することに限定されています
④製造可能な酒類は濁酒（どぶろく）に限定…製造できる酒類は、米と米こうじ、水のほかアワやヒエ、キビなどの特定物品を原料として発酵させた濁酒に限られます

●酒税法で定められた酒類製造免許の取得が必要
税務署に、酒類製造のための免許取得のための申請を行います。
免許を取得した場合には、酒税納税義務者として記帳など申告納税が必要になります。
ほかに、販売業免許を取得すれば、お土産品として販売することも可能です。

特区内の濁酒製造事業イメージ図



ご注意を！誰でも製造できるものではありません

町内全域のＡＤＳＬ実現に向けて
ＮＴＴ東日本へ要望書を提出

山本町長がＮＴＴ東日本へ要望書を手渡しました

申込希望者は目標の約43％

町では、小軽米地区（市内局番四五局）と晴山地区（同四七局）でのインターネット高速通信の実現に向け、平成十八年七月から九月まで、地域の皆さんを対象にＡＤＳＬ回線利用の仮申込書の取りまとめを行いました。

平成十八年九月末現在の申し込み件数は、小軽米地区九十一件、晴山地区百二十三件となっていて、それぞれに目標とする二百五十件には届きませんでした。

ＮＴＴ東日本に設置要望書を提出

町では、申し込みをいただいた皆さんの声を踏まえ、ＮＴＴ東日本に対するＡＤＳＬ回線の実現に向けた要望書を作成し、仮申込書とともに十二月七日、菅原利一（としかず）ＮＴＴ東日本法人営業部長に対して提出しました。

山本賢一町長が町内のインターネットの利用状況や高速回線の実現に対する強い要望があることについて「本町をはじめ県北地域は、首都圏との較差はもちろん、県内でも盛岡市近郊や県央部との情報基盤の整備の差が生じている。今後も仮申込書の取りまとめを継続するほか、インターネットの普及にも努めるので、ぜひ高速回線の実現をお願いしたい」と説明。菅原さんは「インターネットは近い将来、テレビなどと同様に生活に不可欠なものになってくる。利用可能な地域拡大の必要性は認識している。国の助成事業などについても協議しながら検討していきたい」と回答しました。

町では、今後も引き続き仮申込書の取りまとめを行いながら、ＮＴＴ東日本などへの働きかけを行っていきますので多くの方からの申し込みをお願いします。

新農業委員に13人、無投票で当選

任期満了に伴う町農業委員会委員選挙が、十二月五日に告示され、立候補の届け出をした十三人（現職十人、新人三人）が、無投票により新たな委員に決まりました。

任期は平成十九年一月一日から三年間。

新しい委員の皆さんは、下記のとおりです。

町農業委員当選者

氏　名	所属政党	年齢	現・新
中里宜博	無所属	44	現職
野中秀男	無所属	60	新人
寺澤正幸	無所属	52	現職
福田光雄	無所属	59	現職
井戸渕春男	無所属	47	現職
清藤秀則	無所属	47	現職
鶴飼榮一	無所属	55	新人
日山一夫	無所属	68	現職
小西　寿	無所属	50	現職
明堂　悟	無所属	66	現職
西舘徳松	無所属	52	現職
中里照夫	無所属	47	現職
内城　正	無所属	56	新人

※届出順、敬称略、年齢は告示日現在

第34期寿大学45人が晴れて修了

寿博士証を受賞された坂本さん（左から２人目）と中里さん（同３人目）

◆寿博士証（９回修了者）
坂本俊巳（向川原）
中里カシ（上尾田）
増尾シゲ（下増子内）
◆寿学士証（４回修了者）
内澤寛治（上舘）
米田ノブ（車門）
※敬称略

第三十四期寿大学の最終講座と修了式が十二月十三日に中央公民館で行われました。

最終講座では体験発表が行われ、本年度の講座を振り返ったほか、来期への抱負も語っていました。

修了式では、全十回講座のうち六講座以上を受講した四十五人の方が修了。通算で九回目の修了生となった坂本俊巳さん、中里カシさん、増尾シゲさんの三人には、学長である中野新一町教育長から寿博士証が贈られました。

幼児期から本に親しむ 環境づくりを進めよう

町教育委員会では、子どもの読書活動推進計画を平成十七年三月に策定し読書活動を積極的に進めています。特に幼児期の読み聞かせや、子どもが絵本に興味を抱くことの大切さを、両親や家族、地域に方々に知っていただくための事業を実施しています。今回は、保護者を対象に開催された読書講演会について紹介します。

旧生活文化博物館を利用して、毎月１回開催されている図書館ひろば
（写真は１２月１６日に行われた図書館ひろば・クリスマス会）

絵本は想像力を生む

読書を子育てに取り入れる子育て講演会が十二月一日、農村環境改善センターで開かれ、町内の幼稚園や保育園に通う児童の親など約百人が参加し、絵本や読書の大切さを学びました。

盛岡市で芸術あそび「虹色の部屋」を主宰する丸山ちはやさんを講師に、ジェスチャー遊びなど触れあいと読書の大切さに耳を傾けました。丸山さんは「読書は、人それぞれ感じ方が違う。豊かな想像力を身につけるため、家庭の団らんの中に本を読むことを取り入れましょう」と子どもに接する時間を作ること、幼児期から絵本へ興味を持たせることを呼びかけました。

親子での読書やふれあう「虹色」の時間をつくってほしいと話した丸山さん（左）

読み聞かせは親から子への生涯の贈り物

軽米幼稚園（戸草内勝夫園長、園児四十七人）では十二月二十一日、保護者ら三十人が参加し親子読み聞かせ教室を開催しました。

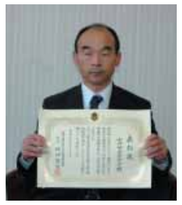
八戸お話の会「紙風船」の代表を務める山崎千恵子さんらが、園児への読み聞かせを実演。保護者には「わたしたちが幼いころに見た絵本は、今でもこうして読まれ続けている。それは大人に、親になったわたしたちの中に温かった記憶として残っているから」と話し、「読書や読み聞かせは、文字を教えようとするのではなく、言葉として心に残ることが大切。幼いころに読んでもらった絵本は心に留まり、一生の贈り物になる」と親から子への読み聞かせを薦めていました。

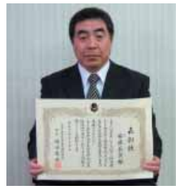
絵本の紹介とともに、親から子への読み聞かせの大切さを学んだ幼稚園の保護者の皆さん

おめでとうございます

県民会議から功労表彰と感謝状

青少年健全育成と町民会議運動に貢献





受賞者された皆さん
（写真左上）山内神楽保存会の工藤代表
（写真左下）安藤さん（写真右の左から）中里さん、田頭さん、向井田さん

青少年健全育成と市町村民会議運動に貢献された方々に十一月三十日、盛岡市で開催された社団法人岩手県青少年育成県民会議（会長＝増田寛也県知事）の結成四十周年記念式典で、表彰状と感謝状が贈られました。受賞者は次のとおりです。（敬称略）

☆功労者表彰【青少年育成団体】山内神楽保存会（工藤敬一代表）【青少年指導者】安藤長質（牛ケ沢）、田頭一男（荒町）【市町村民会議運動推進功績者】中里正則（蛇口）

☆功労者感謝状【市町村民会議役職員】向井田弘子（蓮台野）

戸田一郎さん（蛇口）にゲートボール審判員功労賞

「１プレーでも多くできるようスムーズな試合運びを心掛けている。選手が試合に集中できる環境をつくることが審判員の仕事」と話す戸田さん

蛇口の戸田一郎（いちろう）さん（七十八歳）が、財団法人日本ゲートボール連合（小野清子会長）からゲートボール審判員功労賞を受賞しました。

戸田さんは、昭和六十一年に同連合が認定する三級審判員資格を取得。以来二十年にわたって、ゲートボール競技全体の普及と振興、また町のゲートボールのレベルアップにも貢献されてきました。

生活安全の森

二戸警察署軽米駐在所

１１０番は地域を守るホットライン

１月１０日は「１１０番の日」です。１１０番通報の仕組みと連絡の仕方を覚えておきましょう。

また、「１１０番」へのいたずら電話は絶対にやめましょう。

●１１０番の仕組み

◇「１１０番」は県内のどこからでも、県警察本部（盛岡市）の「通信司令室」につながります

◇「通信司令室」では、通報内容を聞きながら同時に無線でパトカーなどを現場に急行させます

◇確認などのため、通報者を再度呼び出すことのできる「逆信・保留」機能があります

●上手な１１０番の掛け方

①**何があったのか**（事故か泥棒かなど最初にお知らせください）

②**どこで**（市町村名と番地、目印となる建物など）

③**いつのことか**（何分前かなど）

④**犯人・相手はどんな状態か**（人相、服装、車のナンバーなど）

⑤**今どうなっているのか**（事件・事故の様子、けが人の有無など）

⑥**あなたの住所・氏名・電話**

11月の事故と救急の数字

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります
※（累計）は１月からの合計

▶町内の交通事故

	当月	（累計）	昨年比
人身事故	２件	（19件）	＋11
死亡者	０人	（１人）	±０
負傷者	３人	（30人）	＋21
物損事故	６件	（97件）	＋３

▶救急車の出動回数

20回（321回） ＋20

▶飲酒運転検挙者はありません

年末年始の強盗事件を警戒

みちのく銀行軽米支店で防犯訓練を実施

強盗事件などが多く発生する年末を控えた１２月１９日、株式会社みちのく銀行軽米支店（吉谷和彦支店長、行員９人）で二戸警察署軽米駐在所の協力のもと防犯訓練を実施しました。拳銃を持った強盗が押し入り現金を奪って逃走したとの想定で、犯人の身長や服装、年齢などの特徴を正確に、かつできるだけ多く記憶する訓練を実施しました。根尾隆軽米駐在所長は「いつ、どんな事件が起こるとも限らない。冷静に判断し行動することを心掛けてください」と話していました。

強盗の特徴をすばやく、正確に記憶することの大切さを体験しました

地域で取り組む健康づくり活動

下新町公民館でいきいき健康教室

心と体の健康づくりを考える「いきいき健康教室」（町社会福祉協議会など主催）が、下新町公民館を会場に１０月２６日から１１月３０日まで全６回開催され、医師や薬剤師などを講師に、食事やうつ病予防、介護予防などについて学びました。講義の後には、参加者同士が日ごろ感じている悩みや、実践する健康法を情報交換するなど、晴れやかな表情を見せていました。

教室には、毎回４０人前後が参加。同地区民生委員の上岩恵美子さんは「今後も、この健康教室を自主的に継続しながら、他の催しも企画するなど地区の活動を広げていきたい」と話していました。

健康体操で実際に体を動かしながら健康について学ぶ参加者の皆さん

みなさんの協力で雪道の安全確保をお願いします

町では降雪の際、町内各地の除雪作業を行っています。特に幹線道路については、通勤や通学の時間帯までに作業を終わらせるよう深夜から早朝にかけて行っています。

除雪作業は、町内の広い範囲を短時間で行わなければなりません。皆さまのご協力をお願いします。

除雪への問い合わせは、各行政連絡区長さんを通じて役場・地域整備課（☎四六―四七四一）までお願いします。

玄関先の除雪は皆さんでお願いします

道路の除雪の際は、除雪車が通った後は、玄関先に雪が残ってしまいますので、各家庭で排雪をお願いします。また、車道への雪出しは、圧雪されデコボコになってしまったり、凍結したりして、交通事故につながりかねません。道路には出さないようにしてください。

路上駐車があると除雪作業ができません

路上駐車は、除雪作業の大きな障害となります。路上駐車があると、除雪車は除雪作業ができずに引き返してしまいます。地域ぐるみで、路上駐車をしないよう、呼びかけあいましょう。

また、路上へ物を置いたりすると、事故を引きこす恐れがありますので、絶対にやめましょう。

除雪作業中は通行などにご注意ください

除雪作業車のまわりで遊んだり、道路を横断しようとするのは絶対にやめましょう。特にも、子どもや高齢者の方は、注意してください。

小型除雪機を団体などに貸し出します

小型除雪機３台を町内会や行政区、ボランティア団体などに貸し出します。（個人は除く）燃料は利用者で負担ください。

・貸出期間：最大２週間
・主な仕様：幅91cm、13馬力
　処理能力83㌧／時

【問】地域整備課（☎46－4741）

ご家庭の汚水処理設備の導入を進めましょう

公共下水道への排水設備導入に水洗化改造資金の融資あっせんと利子補給

公共下水道を利用するため、トイレの水洗化など排水設備工事に必要な費用に対して、町では水洗化改造資金融資のあっせんと利子補給制度を設けました。公共下水道区域内の方で、これから工事をお考えの方や「工事したいけど、費用をどうしようか」とお考えの方などご相談いただけます。詳しくは、役場・地域整備課または取扱金融機関までご連絡ください。

対象工事	○汲み取り式トイレから水洗式への改造工事 ○合併浄化槽を廃止し下水道に接続する工事 ○生活雑排水の排水設備工事
対象者	○町が融資適格と認め、かつ金融機関が融資を認めた方 ○供用開始後に改造工事を行う方（新築は対象になりません） ○町税及び受益者分担金を滞納していない方
融資額・償還期間	○一戸建て一般住宅の場合１００万円以内 ○アパートなど共同住宅の場合１世帯につき６０万円以内 ○毎月元金均等月賦償還（６０回以内）
連帯保証人	○生計を別にする方で、町税及び受益者分担金を滞納していない方、かつ保証金額以上の年収がある方 ○町外に住所を有する方で、当該住所地で市町村税を滞納していない方で、かつ保証金額以上の年収がある方 ※融資機関が保証委託契約をして連帯保証人を必要としない場合は省略できます
取扱金融機関	○岩手銀行軽米支店 ○みちのく銀行軽米支店 ○北いわて農業協同組合軽米支所
その他	○排水設備工事は、排水設備責任技術の資格を有する技術者のいる指定工事店でなければ工事ができないことになっています

合併浄化槽の設置に費用の一部を助成

生活環境や河川水質の保全のため、町では公共下水道区域外の方を対象に合併浄化槽の導入を進め、設置費用への一部助成を行っています。

家庭の台所や浴室などの生活雑排水とトイレのし尿を合わせて処理できる合併浄化槽は、下水道処理場と同程度の処理能力を持ちながら、省スペースで短期間での設置が可能です。希望する方は、お早めにご相談ください。

用途	○一般住宅	
対象地域	○公共下水道の事業認可区域外の方で、既存の汲み取り式トイレまたは単独浄化槽から切り替える方	
補助対象外の方	○補助申請の前に浄化槽を設置、または工事に着手した方 ○建築確認または浄化槽法に基づいた届出審査を受けずに浄化槽を設置した方 ○申請した年度内に工事が完了しない方 ○借家の方で、家主の承諾の無い方 ○販売目的の住宅を建築する方 ○町税などを滞納している方	
補助金額（平成18年度実績）	５人槽（延べ床面積130㎡以下）	３６３，０００円
	７人槽（延べ床面積130㎡超）	４４１，０００円
	10人槽（浴室と台所が２箇所以上ある２世帯などの住宅）	５７６，０００円
その他	○国の補助制度のため、全体の助成額には限度がありますので、設置を予定する方はお早めにご相談ください ○浄化後の排水の放流先については、許可手続きが必要な場合もあります	

【申し込み・問い合わせ先】
役場・地域整備課上下水道グループ（☎４６－４７４１）

住民税と所得税申告の準備を進めましょう

～　２月１３日（火）から受け付けが始まります　～

今年も「町・県民税」と「所得税」の確定申告の時期を迎え、町では２月１３日（火）から３月１５日（木）まで、「町・県民税」の申告相談を行います。

事前に必要な書類を準備して、正しく申告を済ませましょう。

なお、日曜申告相談を２月２５日（日）に実施しますので、お勤めの方などお気軽にご利用ください。

【申告に関するお問い合わせ先】
役場・税務会計課（☎４６－４７３７）
二戸税務署　　（☎２３－２７０１）

●申告書を提出しなければならない方

平成１９年１月１日現在で、軽米町に住所がある方で次の①と②に該当する方を除くすべての方

①所得税の確定申告を済ませた方

②給与所得のみの方で、事業主が「給与支払報告書」を町に提出している場合

※給与所得以外の所得がある方、２ヵ所以上から給与の支払いを受けた方などで年末調整をされていない方、医療費控除などを受けようとする方、源泉徴収票の控除に変更のある方は申告が必要です。

※国民健康保険に加入している方は、所得の有無にかかわらず申告が必要です。この申告をしていないと国民健康保険税の減額の対象にならない場合があります。また、老人保健医療費の一部負担金の額を決めるためにも必要となります。

●営業や農業、不動産などの事業所得のある方

実際の収入金額を基に計算しますので、収入、支出の記帳、販売明細書や領収書などの「収入金額」や「支出金額」のわかる書類が必要です。収支内訳書などの用紙、昨年の内訳書の写しなどが必要な方は、役場・税務会計課までご請求ください。

※前年度に所得税の確定申告を行った方には、二戸税務署から送付される予定です

※所得税の確定申告書、収支内訳書や医療費の明細書などは小軽米・晴山出張所でも請求できます

●申告書はご自分で作成（自書申告）することが基本

皆さんが自分で書いて提出すれば簡易なチェックで終わり、待ち時間が少なくて済みます。

●次の方は郵送でも申告を受け付けます

①自分で収入・支出を計算し、所得額などの必要事項を申告書に記入した方（収支内訳書、生命保険や国民年金などの控除証明書を添付）

②収入がない方（「収入無し」と申告書に記入）

③年金・恩給のみの方(年金などの源泉徴収票を添付)

●国税庁ホームページ（http://www.nta.go.jp）の「確定申告書等作成コーナー」もご利用ください

■　行政区別申告相談日程表（税務担当職員が申告相談にお伺いします）　■

月　日	午前受付（9:00 ～ 11:30）	午後受付（13:00 ～ 15:30）	受付場所
２月13日(火)	屋敷	市野々、小玉川	小玉川生活改善センター
14日（水）	牛ケ沢、民田山	大久保、蜂ケ塚、米田	米田農業構造改善センター
15日（木）	高柳、鶴飼	笹渡、百鳥	笹渡農業構造改善センター
16日（金）	下円子上・下組、板橋	上円子、蛇口、大沢	円子生活改善センター
19日（月）	河北	上河南、松ノ脇	役場・小軽米出張所
20日（火）	下河南、八木沢	沢田、百目金	
21日（水）	貝喰、大久保、中村	山口、駒木、竹谷袋、東台	山内農業構造改善センター
22日（木）	上・下谷地渡、平、新井田	大清水、駒板、和当地	
23日（金）	高清水、沼	上・下野場	役場・晴山出張所
25日（日）※日曜相談日	給与所得者の確定申告（還付及び合算）の受け付け（受付 9:00 ～ 11:30、13:00 ～ 15:30）		農村環境改善センター１階大会議室
26日（月）	観音林東、横枕	観音林西、南、北	役場・晴山出張所
27日（火）	東、上・下晴山	早渡、内城、小松	農村環境改善センター１階大会議室
28日（水）	高家、向高家	西里、上・下尾田、苅敷山	
３月１日（木）	上・下増子内、七ツ役、戸草内	車門、岩崎	農村環境改善センター１階大会議室
２日（金）	仲軽米、沢里	上舘、緑ケ丘	
５日（月）	長倉、駒木、新大鳥	君成田、外川目、山田	
６日（火）	蓮台野、桜山	門前	
７日（水）	本町	向川原	
８日（木）	上新町	荒町、仲町	
９日（金）	大町、元屋町、新光団地	萩田	
12日（月）	下新町		
13日（火）	申告もれの受け付け（町内全域）（受付 9:00 ～ 11:30、13:00 ～ 15:30）		
14日（水）			
15日（木）			

地域の伝統芸能はぼくらが守る

町内各地に伝わる郷土芸能九団体を一堂に集めた町郷土芸能まつりが十二月三日、約二百人の観客が見つめる中、農村環境改善センターで開催されました。豊作祈願や天災を鎮めるなどの目的で生まれ、時代とともに途絶えては復活を繰り返してきた郷土芸能。現在は、児童生徒も活動に参加するなど、地域と学校が連携して伝承活動を支えています。ステージ上で立派で勇壮な立ち振る舞いを見せる子どもたちに、会場からは大きな拍手が送られていました。

笛や太鼓にあわせながら元気あふれる舞いを披露した駒踊り保存会の子どもたち

丹精込めたソバが心をつなぐ

町民生児童委員協議会（小林義雄会長）では十二月十三日と十四日、七十一歳以上の高齢者世帯と一人暮らし世帯に手打ちソバを無料で届ける「そばはっと」を実施しました。町内から寄付されたソバ粉を使い、委員が一つひとつソバを打ち、好評のタレづくりもダシ取りから行いました。委員は「今年もおソバを持ってきたよ」と地域内の高齢者世帯を一軒一軒訪問しながら、健康状態なども確認。元気で新年を迎えれるように呼びかけていました。

円子地区民生委員の小林さん（左）がおソバを届けた淺水市太郎さん夫妻は笑顔で迎えていました

社会に潜む怖い誘惑に負けるな

県立軽米高校（職務代行者長岡功副校長、生徒三百十五人）で十一月三十日、来春に就職を控えた三学年七十七人を対象に社会人講習会を開催しました。司法書士の大村隆男（たかお）さん（下円子下組）を講師に、多重債務やヤミ金など金融トラブルなど社会人としての心構えを学びました。大村さんは、実体験や相談事例をあげ、「クレジットカードは使い方次第では、恐ろしいものにもなる。自分で限度額を決めるなど上手に使おう」と適切な判断を呼びかけました。

大村さん（右）の実際にあった自己破産や詐欺などの社会事例に熱心に耳を傾けていました

年は取れども磨き続ける芸の道

町老人クラブ連合会（古里謙二会長）主催の第二十九回芸能大会が十二月二日、中央公民館で開催され、二十二組、総勢三十人が自慢の芸を披露しました。華麗な衣装に身にまとい、歌や踊りなどバラエティに富んだステージが次々と繰り広げられると、百人を超える観客からは惜しみない拍手に、おひねりも飛び出すなど大いに盛り上がりました。古里会長は「年々、芸も達者になっていて楽しみ」と三十回目を迎える次回の開催を楽しみにしていました。

多彩な芸能が繰り広げられ、拍手や声援が送られた老人クラブ芸能大会

元気を送る高校生の歌声

県立軽米病院（横島孝雄院長）のクリスマス会が十二月十九日に開催され、県立軽米高校合唱部（蛇口美幸部長）の部員十五人によるコンサートを楽しみました。生徒は「早く元気になってくださいね」などと書かれた手づくりのメッセージカードを配り、きよしこの夜などのクリスマスにちなんだ五曲を披露。同院一階のホールに透き通った歌声が響きわたると、入院患者など約五十人は感謝の拍手を送り、一足早いクリスマス気分に浸っていました。

高校生手づくりのメッセージカードを手にクリスマスソングの合唱を楽しみました

地域の絆広げる手づくり講座

下新町町内会（菅原皓文会長）のフラワーアレンジメントによる正月用のお飾りづくりが十二月三日、地区公民館で開催されました。小野寺美千子（みちこ）さん（萩田）を講師に、針金でかたどった羽子板や扇子の形に、松の葉や切り花などを使って思い思いに装飾。講座の後には、参加者二十人がせんべい汁を囲み、「普段顔を合わせない人とも交流できて楽しかった」などの感想が聞かれ「次はいつにしましょうか」と次回の講座も楽しみにしていました。

一足早くお正月気分を感じながら、個性にあふれた羽子板を完成させた参加者の皆さん

昭和60年10月31日姉妹提携

音更町だより

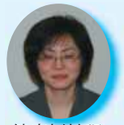
音更高校開放講座「いきいきクッキング」が１１月１８日、小学３年生から５年生までの８人が参加して、音更高校で開かれました。子どもたちは、高校教員と女子生徒に教えてもらいながら、さつまいもまんなど３品の調理にチャレンジ。教室は美味しそうな香りでいっぱいでした。

小麦粉の生地をこねたり、人参を炒めたりと、交代しながら料理を完成させました

文夫に育つ　元気に働く　健やかに老いる

めざそう８０２０

成人歯科健診のお知らせ



健康福祉課
主任栄養士
工藤 晃子

８０歳になっても自分の歯を２０本以上お持ちの方は、趣味や友人との会話、スポーツなど日常生活を「楽しい」と感じて過ごしている方が多いようです。おとなの場合で、歯が抜ける原因の多くは歯周病にあります。

歯周病やむし歯の早期発見のため、町では、ちょうど４０歳、５０歳、６０歳、７０歳、８０歳になる人に成人歯科健診を実施しています。健診料は町が負担しますので無料です。

実施期間は平成１９年２月２８日までですので、該当する方は、お早めに受診してください。

入れ歯をお使いの方でも受診できます。お口の病気予防のためにも受けておきましょう。

※該当者には、平成１８年６月ごろに問診票をお届けしています。紛失された方には再発行しますのでお知らせください。（☎46－4111）

◆プロフィール◆
【氏名】
Shawn MacDonald
（ショーン・マクドナルド）
【国籍】カナダ
【生年月日】
1982年6月9日生　24歳
【略歴】
ゲルフ大学卒。2006年8月3日から町の英語指導助手。趣味はスキー。

ショーンのかるまい日記

Shawn: Hey Angela, What are you doing?
ショーン：やあ、アンジェラさん、何してんの？
Angela: Hello Shawn, Isn’t it obvious? I’m making a snowman!
アンジェラ：こんにちは、ショーン。雪だるまを作ってるの。
Shawn: Oh fun! I suppose after all the snow Karumai has had that’s a good idea! Can I help?
ショーン：面白そー。雪が止んだら楽しみができたね。手伝おっか？
Angela: Sure, you can roll the third ball for the body.
アンジェラ：じゃあ、雪だるまに使う３個目の雪玉を作ってよ。
Shawn: A third ball? Won’t people in town think we are weird?
ショーン：３個めの雪玉？軽米の人たちに変に思われないかな？
Angela: I think it’s a little late for that. Besides, you know all snowmen in Canada need three balls. You need; one ball for the head, one for the body, and one for the legs.
アンジェラ：もう遅いわよ。それに、カナダでは雪だるまを作るとき、雪玉を３つ使うじゃない。１個は頭、１個は胴体、もう１個は足よね。
Shawn: Yes, I know that’s true back in Canada, but this is Japan!
ショーン：そりゃー、カナダではそうだけど、ここは日本だよ。
Angela: That’s ok. It’s a gai-jin snowman and I’m naming him “Harry R. M. Pitts”.
アンジェラ：いいの。これは外国人の雪だるまで、ハリー・ピッツって名前も付けるんだから。
Shawn: Fine, but you can be the one to explain that to people in town when they look at him funny!
ショーン：まーいいけど、軽米の人たちがこれを見て不思議に思ったら、その辺を説明しなきゃね。

我が家の人気者 すこやかさん

乗り物が大好きなりょうくんは、自動車に付いているマークで、どこの自動車会社か、なんの車種かを当てちゃうんです。一歳になった妹が泣いてたりすると、真っ先に駆けつけてくれて、よしよしってなだめてくれる妹思いの優しいお兄ちゃんです。

福田 凌我（ふくだ りょうが）くん（３歳３カ月）
愛称：りょうくん
（沼）貴博さん・千秋さんの長男

古文書で見る 軽米の歴史 75
～江戸時代の税金③～

江戸時代の年貢には、租税のほか役銭、郷割、物産税、営業税、舫金、一石三百文の貸上金、小者給、万小繋金などがあった。

文化六年（一八〇九年）の万小繋金の例を見ると、その中身は多様である。御末乳持ち、端女給金の足し、役所の燃料の春木代、類家・売市の水門普請、献上の雉子代、鮫御陣屋、長者山御旅屋、観音林の御仮屋、神明社などの修繕に要する人足、大工の手伝い、円子での松材木の切り取り手伝いと運搬、御囲い籾代、馬の食糧の大豆が徴収されている。そのほか、御買上大豆の割り当てがあるが、長倉は大豆の代わりに炭を納めていた。

「軽米通分限帳」より

物産税は、鉄山礼金のほか港での漁獲高へ十分の一の賦課、酒屋礼金、染め物や屋礼金、牛馬への税金、質屋・桶屋・鍛冶屋・大工・屋根屋など、あらゆる職人への課税もあった。

これら税金を未納した場合は、完納まで名主は勘定所にとめて置かれた。長期にわたる未納百姓は家屋敷、家族も没収され、妻子は台所入、または入札にかけられた。

税金の未納は、藩の財政の不安を招き、その経営も揺るがすことになるので、厳重な処分となった。

（町古文書解読会）

■夢・希望・えんぴつ■

晴山中学校の紹介

晴山中学校２年（山内大久保）
並岡（なみおか）　里実（さとみ）

わたしの通う晴山中学校は福祉活動が盛んな学校です。毎年行われる全校福祉活動日に、わたしたち二年生は太陽荘やくつろぎの家を訪問し、利用者の方々と交流を深めます。最初はすごく戸惑いますが、活動を通して学ぶことは大きく、この経験が心の財産となっています。

また、福祉花壇に花を植えたり、雑穀を作ったりします。収穫した雑穀は、修学旅行で訪問するいわて銀河プラザで販売する予定です。軽米町のことを少しでも知ってもらえるとうれしいです。

晴中は、体育祭と晴中祭の二大行事がとても盛り上がります。今年の晴中祭では、全校でモザイクアート壁画製作に取り組みました。B四判三百九十六枚分の縦四ミリ、横七ミリの紙に、一・五センチ四方の色付きチップを指定された場所に張っていきます。どんな絵が完成するかは皆には内緒にしておきます。当日の除幕式で、校舎の絵が描かれた巨大壁画を披露すると大きな歓声が上がりました。全校生徒の協力がなければ、こんなに人を感動させる作品はできなかったと思います。

わたしは来年、三年生になります。晴中のリーダーとして何ができるのかをよく考え、より良い晴中を創っていきたいと思います。

今月の雑穀献立
黄金豆腐

考案者の
工藤ケイ子さん
（山内大久保）

【材料】
・豆腐……１丁
・いなきび……大さじ１
・アマランサス…小さじ１
・卵……１個
・薄切りハム……２枚
・ニンジン……３０ｇ
・キクラゲ……少々
・片栗粉……大さじ１半
・砂糖……大さじ１
・塩……小さじ１／３
・油揚げ、天つゆ…適量

【作り方】
①ハムはみじん切り、キクラゲは千切り、ニンジンはすりおろして水を切る
②水切りした豆腐を、布巾で絞りすり鉢で滑らかになるまでよくする
③一度炊いたいなきび、アマランサスと①、②を、片栗粉、砂糖、塩で味付けし溶き卵を加え木じゃくでよく混ぜる
④１７０℃の揚げ油に、③をスプーンですくって形を整えながら入れ、キツネ色になるまで揚げて完成

今月の俳句
北光吟社　十一月例句会

落葉焚く禰宜の咳神の庭　古里裕子
高速道壁面燃ゆる蔦紅葉　千葉紅園
秋晴や祝へ晴着の孫二人　国久黄実
雪止んで東の空に月上る　渕沢鉄馬
落葉敷き日当りながら山眠る　三上千栄女
冬の雨雪ともならずとしとと　永井きよの
木枯しや身を寄せ合ってバスを待つ　川島由蔵
暮れの空雁の渡りを仰ぎみる　端川石造
ひりひりと身に染む夜の温め酒　早川慶子
小春日の句碑の径ゆく老二人　中野とき
氾濫の削りし岸辺草紅葉　松村英子

スナップ写真館

軽米小学校の４年生が２日間にわたって体験したキャップハンディ（高齢者擬似体験）

２人１組になって体験のほかにも介助の仕方も学びました

緑内障体験の眼鏡や、肘や膝は動かしにくく固定したりと

疑似体験を通して、高齢者や障害者の方の大変さをしみじみ感じていました

お知らせ情報 Information

職場のトラブル解決 無料相談に応じます

岩手労働局では、事業主と労働者との間に発生している職場トラブル（解雇、労働条件の切り下げ、セクハラなど）を解決するための無料相談窓口を開設しています。お気軽にご相談ください。

【相談・問い合わせ先】岩手労働局（☎019－604－3002）またはハローワーク（☎23－3341）

２月は省エネ月間です 限りある資源を大切に

限りあるエネルギー資源を大切にし、地球温暖化も防止するためにも一人ひとりがエネルギーを大切に使いましょう。特にも冬季間の暖房は、効率よく使うことを心掛けましょう。

（例）カーテンを閉めると温かい空気が逃げにくくなります

（例）室内温度は２０℃以下に設定しましょう

【問い合わせ先】東北電気保安協会二戸事業所（☎25－4194）

農業の担い手を育成 盛農特別専攻生を募集

農業に関する専門知識を学ぶ県立盛岡農業高校の特別専攻科の学生を募集しています。

▶募集対象：将来、農業・畜産経営をめざす、高卒以上の方
▶修業年：2年（週2日登校）
▶定員：20名
▶授業料：月額2,600円
▶受付期間：2月5日(月)まで
▶試験日：2月13日(火)
【問い合わせ先】盛岡農業高校（☎019－688－4211）

首都圏への就学には 県学生会館の利用を

県学生会館では、首都圏の大学、短大、専修学校などに就学する県内出身者を対象にした入寮生を募集しています。

▶募集人数：男女各15人程度
▶費用：入寮時10万円、月額8万5百円（朝・夕食含む）
▶申込期限：3月10日(土)まで
【問い合わせ先】(財)県学生援護会(☎03－3972－4783)

放送大学で学ぼう 19年度学生を募集

放送大学は、テレビやラジオを通じて、自宅で誰でも学ぶことができる通信制の大学です。４年以上在学し、単位を取得すれば大学卒の資格も得られます。平成 19 年度１学期生を次のとおり募集します。

▶募集期間：2月15日(木)まで
▶学費
▷入学料：6千円～2万２千円
▷授業料(１科目)：1万1千円
【問い合わせ先】放送大学岩手学習センター（岩手大学構内☎019－653－7414）

平成１８年度の岩手県最低賃金

内訳		時間額	発効日
岩手県最低賃金		６１０円	平成18年10月１日
産業別	鉄鋼業	７１５円	平成12年12月10日
	各種商品小売業	６８１円	平成19年２月１月
	鉄鋼業、金属線製品、その他金属製品製造	６８５円	平成18年12月10月
	電気機械器具、情報通信機械器具、電子部品・デバイス製造業	６６７円	
	光学機械器具・レンズ、時計・同部品製造業	６７０円	
	自動車小売業	６８７円	

【問い合わせ先】岩手労働局（☎019-604-3008）

通信教育で学ぶH19 ＮＨＫ学園生を募集

ＮＨＫ学園では、平成 19 年度の学生・受講生を次のとおり募集します。受講希望の方には、無料の案内書・願書を郵送しますので、ご連絡ください。

▶募集講座と期間
▷高等学校普通科・選科：2月1日～4月20日まで
▷専攻科社会福祉コース：2月1日～3月1日まで
▷生涯学習通信講座（趣味から資格まで全200コース）：随時
【問い合わせ先】ＮＨＫ学園（☎042－572－3151）

有害・違法サイトの情報をお寄せください

昨年6月に開設されたインターネット・ホットラインセンターでは、犯罪被害の未然防止のため、インターネット利用者からの情報をもとに有害サイトや違法サイトの情報提供を行っています。規制薬物の販売広告、性犯罪や自殺を誘発する内容など、公序良俗に反するインターネットサイトについて、皆さんの情報をお寄せください。

【ホームページアドレス】http://www.internethotline.jp/

自衛官を募集します（２等陸・海・空士）

▶年齢：採用月の1日現在で、18歳以上27歳未満
▶試験日：1月27日(土)
【申し込み・問い合わせ先】自衛隊二戸地域事務所（☎080－5228－0131）

休日当番医

内科			歯科	
小野寺内科医院（☎33-2505）	一戸町高善寺	1月21日（日）	国香歯科医院（裏小路）（☎23-2223）	二戸市福岡
二戸クリニック（☎25-5770）	二戸市石切所	28日（日）	阿部歯科クリニック（☎25-4182）	二戸市福岡
すがわら消化器内科（☎23-2879）	二戸市福岡	2月4日（日）	國香歯科医院（石切所）（☎23-2764）	二戸市石切所
金田一診療所（☎27-2205）	二戸市金田一	11日（日）	森川歯科医院（☎23-6361）	二戸市堀野
むらかみ医院いたみのクリニック（☎48-1500）	軽米町岩崎	12日（休）	菅歯科（☎23-5161）	二戸市福岡

図書館だより －今月の新刊－

【児童書】

「だるまちゃんとてんじんちゃん」

作・絵：かこ　さとし

魚つりをしていただるまちゃんのところへ、てんじんちゃんがやってきました。つりざおを引っぱるのを手伝うのですが…

「こんにちわアグネス先生」

作・絵：カークパトリック・ヒル

新しい先生がやってきた。今度の先生は今までとちょっとちがうみたい…アラスカを舞台にした十二人の生徒たちの物語。

【一般書】

「一冊でわかる百人一首」

監修：吉海直人

百人の歌人の生涯と名作の鑑賞ポイントを、豊富な写真とコラムで一首ずつわかりやすく紹介します。

「ふろしきと手ぬぐいの本」

監修：京都和文化研究所ほか

すてきで粋な和布生活を始めませんか。なにげない一枚の布ですが、使い方のバリエーションは驚くほど豊富です。

図書館ひろば

◎日時：1月２７日（土）10:00 ～ 11:00
◎会場：旧生活文化博物館（町立図書館となり）
◎対象：小学生、幼児
皆さんで、お越しください

税のワンポイントメモ

税務職員を装った振り込め詐欺に注意を

【問い合わせ先】二戸税務署（☎23－2701）

税務職員を装い、現金自動預け払い機（ＡＴＭ）を操作させ振込みを行わせる「振り込め詐欺」による被害が発生しています。

税務署や国税局では、

①還付金受取のためにＡＴＭの操作を求めることはありません
・納税のために金融機関の口座を指定して振込みを求めることはありません
・フリーダイヤルは設置しておりませんのでご注意ください

ご不審な点は、二戸税務署へお問い合わせください。

町税の納期限（１月31日まで）

町県民税　４期
国民健康保険税７期

戸籍の豆知識

届け出時の本人確認

【問い合わせ先】役場・町民生活課（☎46－4735）

本人になりすまして虚偽（うそ）の戸籍届出をする事件が全国で発生したため、現在では届け出の際に本人確認を行っています。本人確認が必要な届け出は、婚姻届、離婚届、養子縁組届、養子離縁届で届け出の際には、運転免許証、パスポートなどを持参してください。なお本人確認できない場合には、文書で本人に通知をして確認することとなっています。

ある日の風景

町防災センター前の雪谷川に降り立つハクチョウが、日ごとに仲間を増やしています。その中で一組のペアが、互いに羽根を広げて鳴きだすと、他のハクチョウたちもつられて、次から次へと広がっていきました。ハクチョウが空を舞ったり、スイスイと移動したりするのを見ていると、ついつい時間の過ぎるのを忘れてしまいます。

町のこよみ・かるまいカレンダー

1月　January

16	火	
17	水	3歳児健診【ふ】13:00～13:30受付 平成15年7月～10月生まれ対象
18	木	あのなっす相談所【老】10:00～15:00
19	金	
20	土	軽米インドア小学生ソフトテニス大会【体】
21	日	町長選挙投開票日 軽米インドアソフトテニス大会・女子【体】
22	月	
23	火	
24	水	ピヨピヨ教室【ふ】10:00～12:00 二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00～15:00（予約☎23-3111）
25	木	うまっこ教室【ふ】9:30～12:00 あのなっす相談所【老】10:00～15:00
26	金	
27	土	カシオペア連邦中学校ソフトテニス大会・男子【体】 図書館ひろば【公】10:00～12:00 にこにこ広場【軽米保育園】9:30～11:30
28	日	町総体・綱引競技【体】 夜間と休日の納税相談【役場・税務会計課】～30日
29	月	
30	火	
31	水	町税の納期（町県民税4期、国民健康保険税7期）

2月　February

1	木	あのなっす相談所【老】10:00～15:00
2	金	町教育振興運動集約集会【環】13:00～
3	土	町民スキー教室【八幡平リゾートスキー場】 カシオペア連邦中学校ソフトテニス大会・女子団体【体】
4	日	町長杯卓球大会【体】
5	月	
6	火	こころの相談【ふ】14:00～15:30 軽米インドアマスターズソフトテニス大会【体】
7	水	乳児健診【ふ】13:00～13:30受付 平成18年3月、6月、9月、11月生まれ対象
8	木	あのなっす相談所【老】10:00～15:00
9	金	
10	土	カシオペア連邦中学校ソフトテニス大会・女子個人【体】 にこにこ広場【軽米保育園】9:30～11:30
11	日	【建国記念の日】 第5回生涯学習フェスティバル【環】10:00～
12	月	【振替休日】
13	火	二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00～15:00（予約☎23-3111）
14	水	ピヨピヨ教室【ふ】10:00～12:00
15	木	

（カレンダー中の開催場所については【　】で下記のとおり表示します）
体:町民体育館　環:農村環境改善センター　公:中央公民館　図:町立図書館
病:県立軽米病院　ふ:健康ふれあいセンター　フ:雪谷川ダムフォリストパーク・軽米　ミ:ミレットパーク　歴:歴史民俗資料館　ハ:ハートフル・スポーツランド　運:町営運動場　ゲ:ゲートボール場　野:高校野球場

発行／岩手県軽米町　　編集／総務課
（毎月第2水曜日発行）

〒028－6302　九戸郡軽米町大字軽米10-85
TEL0195－46－2111㈹ FAX0195－46－2335
URL　http://www.town.karumai.iwate.jp/

冠婚葬祭　11月届出分
＜敬称略＞

おめでた

向川原　江刺家　蓮（亮）
下野場　紫葉　萌那（俊彦）
山田　工藤　わかな（和彦）
大町　工藤　瑛士（利和）

おしあわせに

西舘　淳司（蛇口）
海上　幸代（五所川原市）

戸羽　友彦（仲軽米）
竹澤　真由美（仲軽米）

欠端　光一（門前）
三浦　典子（大槌町）

大谷地　博也（鶴飼）
髙山　優子（一戸町）

おくやみ

向川原　黒沢ミヨシ（79歳）
上河南　新井田徳治（76歳）
内城　槻木澤留吉（74歳）
上舘　内澤キヱ（98歳）
外川目　大澤リセ（81歳）
上新町　宮本ツカ（69歳）
上谷地渡　小笠原トシ（72歳）
山口　滝沢福太郎（81歳）
観音林東　長坂市之助（81歳）
七ツ役　松脇ツキ（74歳）
下新町　工藤次郎（80歳）
河北　中野ヨシヱ（68歳）
君成田　森　カツ（83歳）
門前　瀧澤勝次（61歳）
上増子内　松山ツギ（93歳）
上新町　日向ハギ（62歳）
笹渡　百鳥　正（92歳）

●人の動き　＜平成18年11月30日現在／町民生活課調べ＞

男　5,620人（－13）／女　5,803人（－17）
合計　11,423人（－30）／世帯数　3,762（－2）
※（　）は前月比

転入　7人（241人）／転出　24人（330人）
出生　5人（61人）／死亡　18人（135人）
※（　）は1月からの累計

ほっとひといき／編集後記

読み聞かせの会や読書会などで、並んでいる絵本をふとのぞくと、遠い昔、まだ園児だった頃に見た憶えのある表紙がいくつか目に留まりました。ぐりとぐら、うんとこしょどっこいしょ、などなど。そのころの友だちに再会したように懐かしく、ほんのちょっとだけ感動（:_;）です。

2007年がスタート。今年もいろいろな町の情報に、新たな発見と感動を紹介していきたい、なんて夢見るお正月。今年も広報かるまいをよろしくお願いします（義信）